

市役所庁舎の再整備と行政機能移転について

1. 基本的な考え

【課題・背景】

(1)分館、白山浦庁舎の老朽化

- ・築55年経過、大規模地震で倒壊の危険性
- ・熊本地震では5市町が庁舎損壊により、役場機能が麻痺

(2)まちなかの活性化

- ・新潟商工会議所、新潟中心商店街協同組合より移転要望
- ・NEXT21所有者から協力申し出
- ・古町通7番町地区市街地再開発組合の設立認可

【目指すもの】

『質の高い行政サービスを安定して提供』

+

『まちなかの賑わいを創出』

【基本的な考え】

- 古町地区へ行政機能に移転
- 中央区役所をNEXT21低層階へ
- 本庁機能の一部を大和跡地再開発ビルへ

2. 検討状況

【視点】

- ① 防災拠点機能 ② 市民サービス ③ ファシリティマネジメント ④ まちなかの活性化

- (1) 相次ぐ地震発生により、早期移転による防災拠点機能確保の必要性を痛感。移転後の中央区役所には災害対策本部スペースを確保。……………視点①
- (2) 現中央区役所は、庁舎構造を要因にワンストップサービスやプライバシー確保に課題。移転後は窓口集約化等により機能を強化。……………視点②
- (3) 庁舎規模適正化後の必要床面積は、中央区役所分 約7,300㎡(NEXT21の4層分)、分館、白山浦庁舎再編分 約11,000㎡(大和跡地再開発ビルの4層分)と算出。…視点③
- (4) NEXT21の2階から5階の不動産鑑定評価額 約13.57億円(税込)
- (5) 中央区役所の移転先について、取得・賃貸・建替の比較でコスト的に最も有利なのは「取得」。……………視点③
- (6) 新潟商工会議所、新潟中心商店街協同組合からの早期移転の要望。官民協働による古町活性化への決意を表明。……………視点④
- (7) 大和跡地は、H28.8月再開発組合設立認可。今後詳細設計の段階。解体工事はH28年度末～、再開発ビル供用開始はH32年度(予定)

3. 検討結果

【方針】

- NEXT21
中央区役所の移転先として2階から5階を取得
- 大和跡地再開発ビル
検討を継続

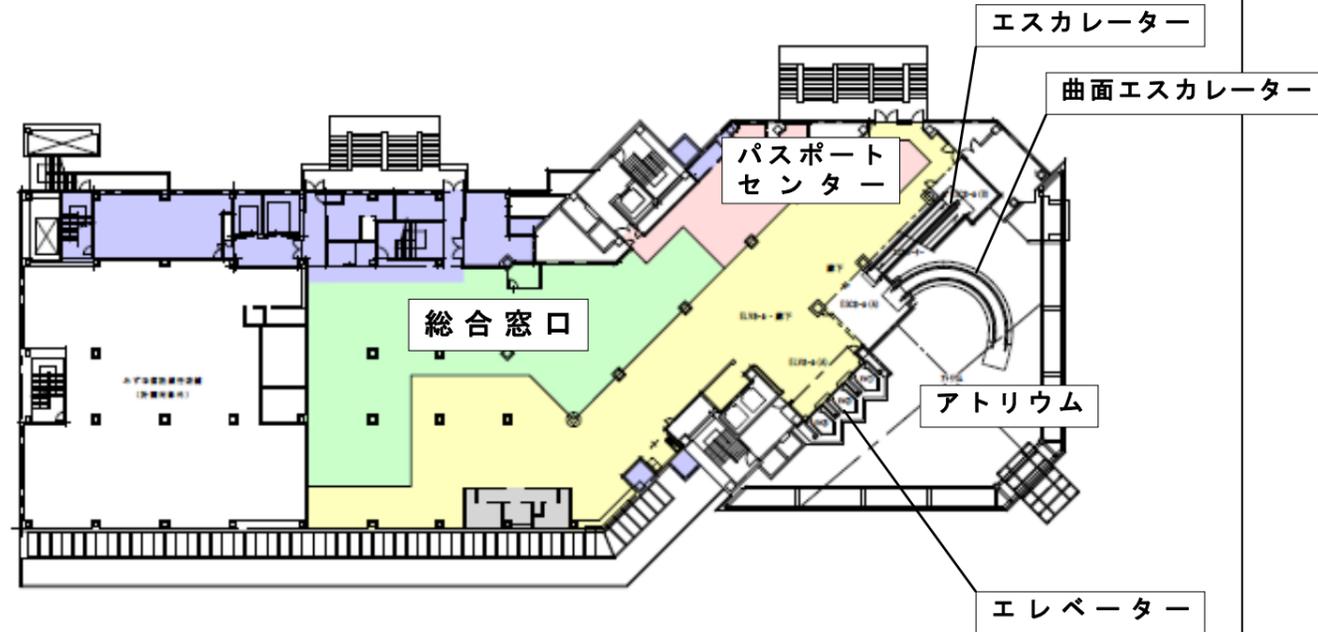
4. 中央区役所について

- オープン予定
 - ・ H29夏ごろ
- フロア構成
 - 【2階】
総合窓口+パスポートセンター
 - 【3階】
行政機能+憩いスペース
 - 【4階～5階】
行政機能
+中央区災害対策本部スペース
- その他
 - ・ 子育て応援ひろばを三越へ移転予定(協議中)

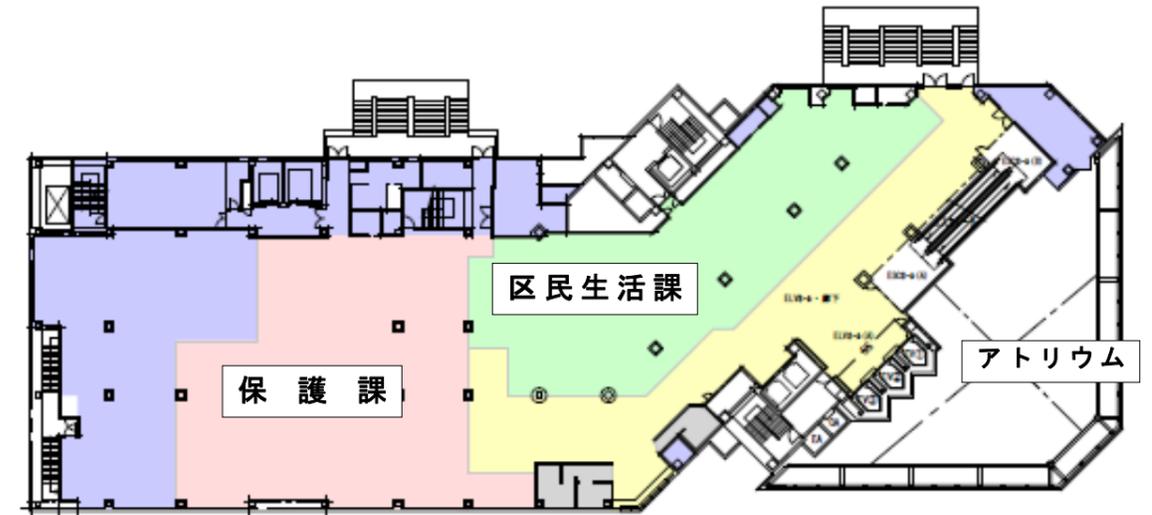
中央区役所 フロア構成イメージ 【案】

市民サービス向上のため 3つのコンセプト①「利用しやすい区役所」、②「人にやさしい区役所」、③「親しまれる区役所」

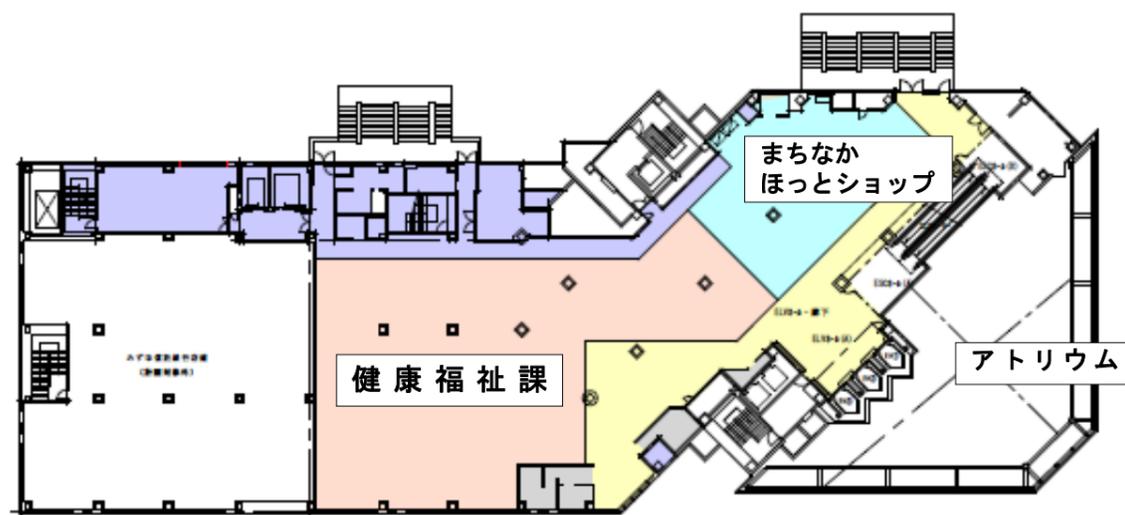
2階



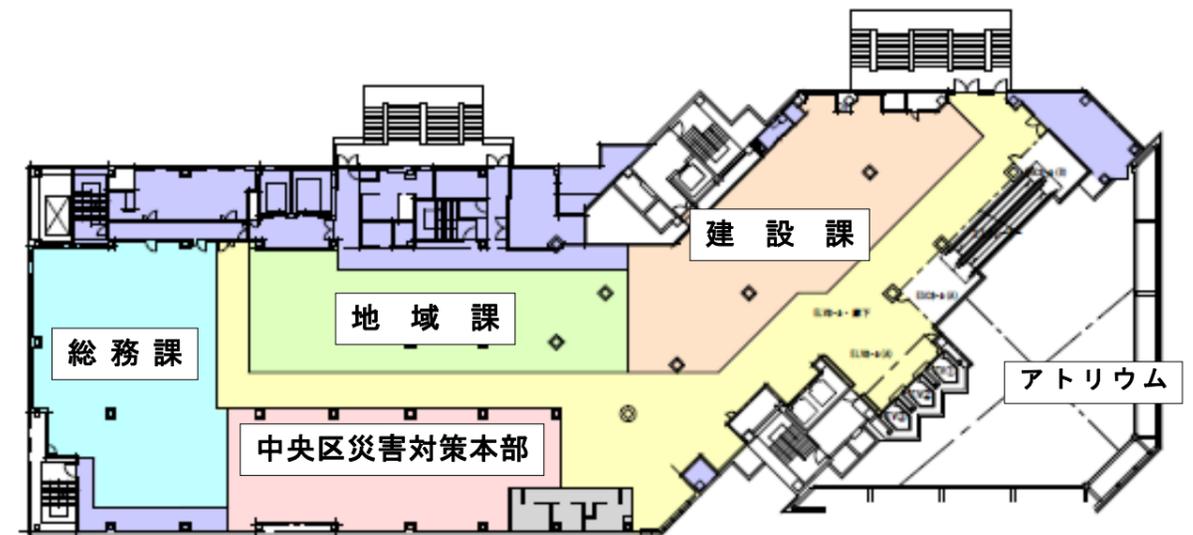
4階



3階



5階



※今後の検討により、変更する場合があります。